

## ● 編集後記 ●

2022年夏号（126号）をお届けします。

◇ 本号の特集は「不動産取引における新たな法的課題への対応」として、「所有者不明土地改正法」、「宅地造成及び特定盛土等規制法」を取り上げました。

また、民法に定める賃貸借契約における修繕義務についても相談の多い事例として、Q&Aの形式で紹介しております。

◇ 毎年夏号で掲載している、昨年の「不動産関係事犯の検挙状況と主な検挙事例」、「不動産広告の違反事例」、「宅建業者と宅地建物取引士の統計について」も本号でも取り上げました。

◇ 空き家対策の具体的な事例としまして、北九州市建築都市局より推進事例のご紹介をいただいております。

◇ 「最高裁主要判例解説」では、期間の定めのある賃貸借契約の更新後における保証人責任について、横浜市立大学客員教授 周藤氏より解説をいただいております。

◇ 最近の裁判例からは15の題材を掲載しています。売買に関する10事案、賃貸に関する3事案、その他2事案をご紹介させていただきました。

実務に役立つ内容を紹介していますので、ぜひ参考にしてください。

◇ 新型コロナウイルス感染状況も、やや落ち着きを見せていますが、皆様、健康にはくれぐれも留意のうえ業務に邁進されることを祈念しております。

(大嶺)

令和4年7月7日 印刷  
令和4年7月15日 発行

発行 一般財団法人  
不動産適正取引推進機構  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21  
(第33森ビル3F)  
TEL 03(3435)8111(代)  
HP <https://www.retio.or.jp>

発行人 藤田 寛  
編集責任者 藤原 啓志  
印刷 (株)加藤文明社

\*本誌の無断転載を禁じます。  
本誌の掲載記事を転載される場合は、ご連絡下さい。